

住宅市場を活用した空き家に係る課題解決を行う事業 (高岡市空き家活用推進協議会)

<p>事業の背景と課題</p>	<p>空き家バンクの積極的な運用体制により、空き家の流通は一程度の成果が見られるが、まだまだ未利用の空き家も多くあることから、さらに空き家バンクの登録を推進するため、空き家所有者と協議会そして宅建業者との連携を強化する必要がある。</p> <p>一方で新たな需要の掘り起こしとして、小さな事業者や地域活動に参加意識の高い事業者が空き家を利活用することで、地域のまちづくりの中核となるよう、ライフシフトする新たなプレーヤを発掘し、空き家の利活用を面的に広げていくため、そのスタートアップをソフト面で支援するための、相談員のスキルアップと相談体制を整備することも重要である。</p>
<p>目的</p>	<p>空き家バンクを軸とした流通促進のためのシステムの構築と新たな利活用者のスタートアップの支援</p>
<p>取組内容</p>	<p>①宅建業者が積極的に空き家バンクを活用するシステムの構築 ②バンクの成約率を高めるため、登録物件のコラムを掲載するサービス ③ライフシフトし空き家を利活用した人を動画で紹介(ネット上での公開) ④ライフシフトにより空き家を利活用する人へのバックアップを考えるスクールの開催</p>
<p>成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・宅建業者が空き家バンクに登録するシステムのアップデートと公開 ・ライフシフト動画の作成と公開 4本 ・ライフシフトスクールの開催 3回

